

平成 29 年 10 月 7 日

科 目 名	受験番号：	採 点 欄
日本語	氏 名：	

※答案は全て解答用紙に記入すること。

1 次の文章を読んで、以下の問に答えなさい。

この部分に掲載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

(『神戸新聞』2006年9月9日)

問 1 空欄 ～ に入る最も適当なものを、下のア～エの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- | | | | | |
|---|----------|----------|-----------|-------------|
| A | ア やしなわれた | イ うしなわれた | ウ まかなわれた | エ あきなわれた |
| B | ア 哀悼の意 | イ 遺憾の意 | ウ 恭順の意 | エ 感謝の意 |
| C | ア チャリティー | イ クオリティー | ウ メンタリティー | エ アイデンティティー |

問 2 下線部㉔～㉗の漢字をそれぞれひらがなに書き換えなさい。

- ㉔ () ㉕ () ㉖ ()
- ㉗ () ㉘ ()

問 3 上の文章の内容として、適当なものを、下のア～オの中から全て選んで、記号で答えなさい。

- ア 寄席ができたせいで商店街は衰退した。
- イ 寄付した個人名や団体名が記載された提灯が、繁昌亭に飾られている。
- ウ 様々な師匠の一門に属する落語家の協力によって、繁昌亭はできあがった。
- エ 天満天神繁昌亭は国や地方自治体の尽力によって建設された。
- オ 繁昌亭の敷地は、神社の境内を無利子で借りることができた。

外国語学研究科 日本語文化学専攻 (博士課程前期課程)

平成 29 年 10 月 7 日

科目名	受験番号：	採点欄
日本語	氏名：	

② 次の文章の空欄に入る最も適当な表現を、ア～エの中から 1 つ選んで、記号で答えなさい。

(1) 何よりも本人が一番、その決断に () に悩んだと思う。

ア 至るまで イ 通るまで ウ するまで エ 受けるまで

(2) 彼女は寂し () な顔をしていた

ア め イ さ ウ い エ げ

(3) 明日という日がある () ないか

ア じゃ イ きゃ ウ りゃ エ ちゃ

(4) 「お客様、当店の支配人にお会い () か」

ア します イ されます ウ できます エ になります

(5) 主導権争いは同じ () に上がるから起こる。

ア 座敷 イ 山 ウ はしご エ 土俵

(6) そんな息子も、親の心配を () 、想像以上の成長を見せてくれました。

ア よそに イ そとに ウ うちに エ さらに

(7) 塩基 () とは、水に溶けて電離し、OH⁻となる水酸基を有する化合物をいい、塩基の中で水に溶けているものを特に () といいます。

ア アルカリ イ アルパカ ウ アントニオ エ アンモニア

(8) この都市の変化は早すぎて、土地の人 () ちっともわからない。

ア かぎり イ にさえ ウ ですら エ だらけ

(9) 工事中で危ないから、そこを通る () 。

ア か イ さ ウ な エ よ

(10) 精神的に不安定な状態を、心の均衡 () と言う。

ア を保つ イ が倒れる ウ が崩れる エ を掘り当てる

平成 29 年 10 月 7 日

科目名	受験番号：	採点欄
日本語	氏名：	

3 次の文章を読んで、80～100 字で要旨を述べなさい。

この部分に掲載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

(溝口正則『茨城新聞クロスアイ』2017年3月23日)

4 「日本の街」というタイトルで、150～200 字で作文を書きなさい。ただし、以下の 3 つの語句を文章の中に必ず入れなさい。(用いた語句は下線を引いて示すこと)

<語句> べきだ やたら 繁華街

平成 29 年 10 月 7 日

科目名	受験番号：	採点欄
応用日本語学	氏名：	X

【問題】 以下の[A]、[B]、[C]から一つを選び、解答しなさい。いずれも字数は問わない。解答はすべて解答用紙に書くこと。

[A] 次にあげる単語の、品詞論あるいは形態論に関する問題について論じなさい。

- 「あたたかー」「やわらかー」「こまかー」
- 「わずかー」「さまざまー」「特別ー」
- 「がらあきー」「上々ー」「大荒れー」
- 「丸ー」「四角ー」「茶色ー」
- 「健康ー」「自由ー」「親切ー」

[B] プロミネンスの音声学的特徴を調音、音響の視点から説明しなさい。

[C] 敬語を含む日本語の待遇表現について、文法、語彙、語用論および対人行動の観点から説明しなさい。

平成 30 年 2 月 16 日

科 目 名	受験番号：	採 点 欄
日本語	氏 名：	

※答案は全て解答用紙に記入すること。

1 次の文章を読んで、以下の間に答えなさい。

この部分に掲載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承ください。

※親王飾り 男雛と女雛のみ飾ること。大阪日日新聞 2018 年 2 月 2 日

問 1 空欄 ～ に入る最も適当なものを、下のア～エの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- | | | | | |
|--------------------------------|---------|---------|--------|--------|
| <input type="text" value="A"/> | ア 電気 | イ ガス | ウ 灯油 | エ 磁力 |
| <input type="text" value="B"/> | ア 分離した | イ 分解した | ウ 改築した | エ 改造した |
| <input type="text" value="C"/> | ア チャイルド | イ ファイナル | ウ プラン | エ サービス |

問 2 下線部㉞～㉟の漢字をそれぞれひらがなに書き換えなさい。

- ㉞ () ㉟ () ㊱ ()
- ㊲ () ㊳ ()

問 3 上の文章の内容として、適当なものを、下のア～オの中から全て選んで、記号で答えなさい。

- ア 3月に飾らなくなったひな人形を、必要な家庭に販売している。
- イ コンゴの子どもは、夜に勉強する環境が整っていないで困っている。
- ウ ひな人形の一般購入価格は、約 10 万円である。
- エ コンゴの電力問題の解消のために、レンタルひな人形をはじめた。
- オ ひな祭りを海外に普及させるために、コンゴにひな人形を貸している。

科 目 名	受験番号：	採 点 欄
日本語	氏 名：	

※答案は全て解答用紙に記入すること。

② 次の文章の空欄に入る最も適当な表現を、ア～エの中から1つ選んで、記号で答えなさい。

(1) あなたを（ ）他に適任者はいない。

ア おいて イ ついて ウ よって エ もって

(2) 「おそれいます。竹下課長は（ ）？」

ア いらっしゃいませ イ いらっしゃいまほ ウ いらっしゃってない エ いらっしゃいますか

(3) 壁紙を選んだ経験がない人は、とかく（ ）なものを選びがちです。

ア 困難 イ 無難 ウ 艱難 エ 避難

(4) たしかに、金（ ）新車のフェラーリを買うことができる。

ア 条件には イ 条件では ウ 次第には エ 次第では

(5) 上空にはマスコミのヘリコプターが飛び交い、騒々しいったら（ ）しないという状態でした。

ア ありゃ イ いりゃ ウ えりゃ エ おりゃ

(6) 職場に（ ）媚びる人はいませんか？

ア とりわけ イ なかでも ウ けだし エ あんまり

(7) 学校に通う（ ）家業を手伝う。

ア ながらも イ にぎわい ウ かたわら エ どうじに

(8) 「本日の旅行（ ）に変更が生じました。渋滞のため、15時到着が16時になりそうです。誠に申し訳ございません。」

ア テーブル イ カレンダー ウ プログラム エ スケジュール

(9) 症状（ ）、心臓の病気かもしれません。

ア からすれば イ によりては ウ というからには エ のみならず

(10) 人々が気づかない（ ）にサイバー攻撃の一端を担ってしまったケースを紹介します。

ア なか イ だけ ウ まで エ うち

平成 30 年度大東文化大学大学院【春季】入学試験

外国語学研究科 日本言語文化学専攻（博士課程前期課程）

平成 30 年 2 月 16 日

科 目 名	受験番号：	採 点 欄
日本語	氏 名：	

※答案は全て解答用紙に記入すること。

3 次の文章を読んで、80～100 字で要旨を述べなさい。

この部分に掲載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

[京都新聞 2018 年 01 月 22 日掲載]

4 「日本の冬」というタイトルで、150～200 字で作文を書きなさい。ただし、以下の 3 つの語句を文章の中に必ず入れなさい。（用いた語句は下線を引いて示すこと）

<語句> ～べきだ ～にもまして 相場

外国語学研究科 日本語文化学専攻 (博士課程前期課程)

平成 30 年 2 月 16 日

科目名	受験番号：	採点欄
日本語	氏名：	

1 問1 A () B () C ()

問2 ㉠ () ㉡ () ㉢ () ㉣ () ㉤ ()

問3 ()

2 (1) () (2) () (3) () (4) () (5) ()
 (6) () (7) () (8) () (9) () (10) ()

					80										
														100	

															150
															200

平成 30 年 2 月 16 日

科目名	受験番号：	採点欄
応用日本語学	氏名：	

【問題】以下の A、B、C から一つを選び、解答しなさい。いずれも字数は問わない。解答はすべて解答用紙に書くこと。

A 次の 2 つの問題のうち、一つを選んで、答えなさい。

- ① 日本語のテンスについて、過去形、非過去形、状態動詞などの用語を使って、説明しなさい。
- ② 村木新次郎の「第三形容詞」について、例をあげて、説明しなさい。

B 「青い海の魚」「深い海の魚」「旨い海の魚」における音声学的特徴を、アクセント単位と句音調という観点から説明しなさい。

C 以下の用語の中から三つを選択して、その内容について説明しなさい

- ① 交話的 (phatic) 機能
- ② 会話の公理
- ③ ポライトネス理論
- ④ コミュニケーションの民族誌
- ⑤ オーディオリンガル法
- ⑥ フォリナートーク

外国語学研究科 日本語文化学専攻（博士課程前期課程）

平成 30 年 2 月 16 日

科 目 名	受験番号：	採 点 欄
応用日本語学	氏 名：	

※選択した問題に丸を付けてから解答すること。紙面が足りない場合は裏面を使ってもよい。

選択した問題 A ・ B ・ C